

ジェンダー・フリー度はいま

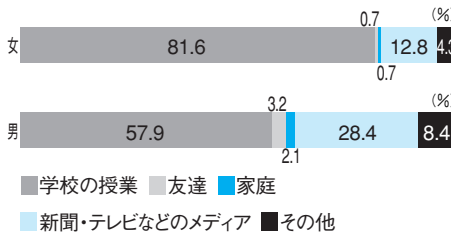
問3

「女らしさ」「男らしさ」は
大切だと思いますか



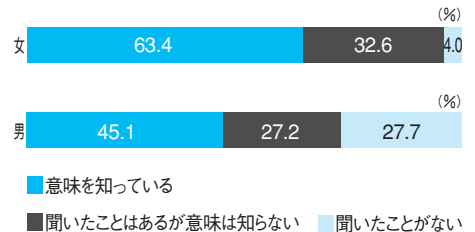
問2-2

意味を知っている方に伺います。
...初めて意味を理解したのは



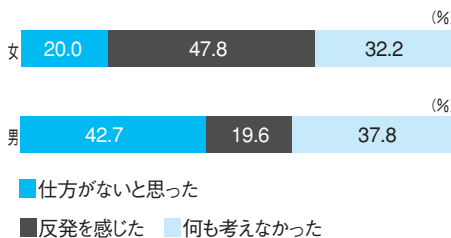
問2

ジェンダーという言葉について



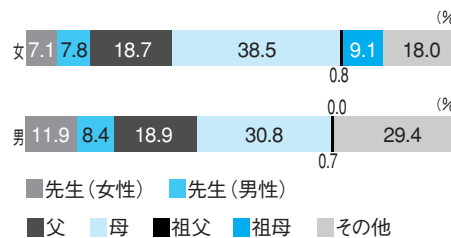
問4-3

その時あなたはどのように思いましたか



問4-2

言われたことがある方に伺います。
...誰にもっとも言われましたか



問4

「女だから」あるいは「男だから」と、
いままでに言われたことはありますか



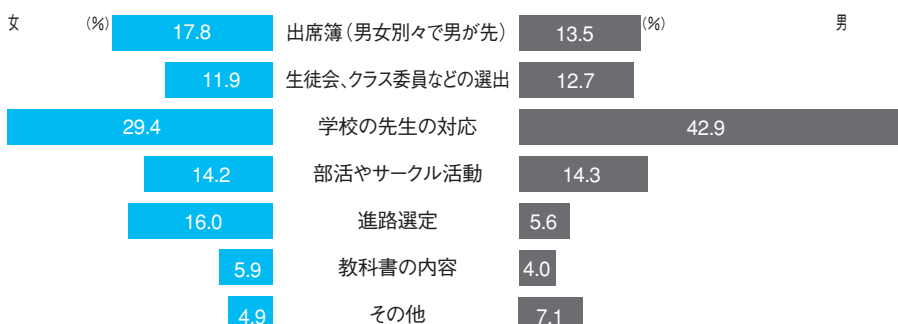
ところでジェンダーという言葉や意味を聞いた「知っている」人が

全体で8割以上【問2-1】を占めていたが、これは大学でジェンダー論などが必須の履修科目となってきたことと無縁ではないでしょう。回答にもそれがはっきり現れていて、男女ともに約7割が「授業で意味を理解【問2-2】しています。しかし、女らしさ、男らしさは大切【問3】と問われると約6割以上が「大切」と答えていますので、このもつれをどう読み解くか、ジェンダーという言葉内容をきちんと理解し、強い問題関心を持つていることには必ずしもなっていないことは確かかなようです。

しかし実際には、女だから「男だから」【問4-3】という規範を強いられて、5割近い女性はそのことに強い反発を感じていますし、それが母親から言われるというのをもっとも多いことが分かります。そしてこれも自由記述が多く、ジェンダーの不都合をしつかり感じ取っていることが分かります。「部屋が汚い、この家には男の子しかいないの?」「女が勉強するから困ることが多い」など、母親に言われているその姿が目につかぶようです。いっぽう男性も母親から「長男だから」「男なんだからしっかりして」などと言われ、泣くような悩むと言われても精神的にもろいのに、「男だからと言って何でもできるわけではない」と嘆いています。

問5-2

「はい」を選んだ方に伺います。...それはどんなときに感じましたか(複数回答)



問5

これまでの学校生活で
性による差別を感じたことはありますか

